

SAIN

健康な住まいと
暮らしのサイン
2021 Winter

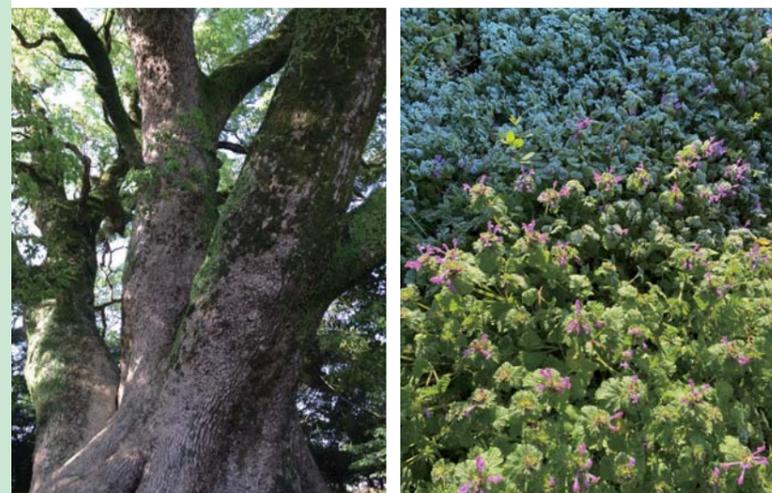
71

冬の先に待つ人と



自然を楽しみ・暮らしを夢みる2つのコンテンツ、

カイケンWEBサイトで、まもなく公開予定です。



How to Enjoy

楽しみ方

親子で自然に学び人生を豊かに



元小学校教諭の渋谷さんが、子どもから大人まで役に立つ「自然からの学び」を楽しくつづるコラムを発信。生きた知恵を身に付けて、見える世界をより豊かに広げてみてください。

日本の自然食文化で健康に



麺づくりから始める自家製味噌づくりや梅干づくりなど、日本の食文化に根ざした自然食の手仕事レシピをご紹介します。旬の歳時記を楽しみつつ、健康的で美味しい食生活を実践。

子育てなど経験知を受け継ぐ



助産師さんが教える子育てのこと、大工さんに聞く木材やDIYのことをはじめ、家庭菜園、庭づくり、ヨガなど、経験豊富な方々の暮らしに役立つ様々な知恵をお届けしていく予定です。

and more



楽しみながら役に立つ
自然や先人たちに学ぶ
普遍的な知恵をご紹介します

現代は「便利」になっている反面、私たちの暮らしは、どんどん自然から遠ざかっているような気がします。

「人間は自然から遠ざかるほど病気に近づく」という言葉もありますが、「人間もまた自然の一部」ということを忘れないようにしたいと思います。

「自然発信基地」では、私たちが出会ってご縁を結んできた方々が、自然や先人たちが学んで身に付けてこられた、普遍的な価値のある生きた知恵の数々をご紹介します。人間らしく、心も体も健康に生きていくためのお役に立てたら、うれしいです。

私たちの空気がうまい暮らし

How to Enjoy

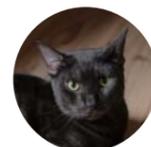
楽しみ方

暮らしのイメージを広げる



暮らしの楽しみ方は、人それぞれです。空気がうまい家にお住まいになられている方々ならではの暮らしを知ること、わが家の暮らしのイメージを楽しく広げていただけますように。

理想の家づくりのヒントを発見



プランを考え建ててみたから学んだこと、住んでみたら分かったこと...それぞれの家づくりのこだわりポイントやエピソードから、理想の家づくりのヒントを発見してみてください。

住まいの経年変化をチェック



新築したばかりのお家だけではなく、歳月を経たお住まいもご紹介します。無垢・無塗装の床や漆喰の壁の色など、自然素材がどんなふうに経年変化していくのかも、ご覧いただけます。



空気がうまい家に
お住まいのみなさまの
それぞれの暮らしをご紹介します

「家」は、建ててから新しい物語の始まりです。お住まいになる人の暮らしでそれぞれに彩られ、そこにしかない魅力が育まれていきます。

「私たちの空気がうまい暮らし」では、お住まいのみなさまの日常の暮らしを切り取ってご紹介していきます。

空気がうまい家には、どんなご家族が住まわられていて、どんな暮らしの楽しみ方をされているのか...また、どんな思いで家づくりをなさったのか...それぞれの家族のストーリーをお楽しみいただき、これからの家づくりにお役立ていただければと思います。



鹿児島県 Y様のお住まい

Wish And Playful Home for Kids Growin' Up

2021年1月、
鹿児島県曾於市に誕生したY様邸。
4LDKのプランとしてかたちになったのは、
子どもたちの健やかでのびのびとした
成長を願うご両親の想いと、自由な遊び心。
Y様ご家族らしさが表現された素敵なお家です。



子どもたちが
自分らしく育つための
願いと遊び心の家

空気がうまい家
全国体感録

音響熟成木材・幻の漆喰・清活性炭を使用した
家族にやさしい「空気がうまい家」。
全国に広がるその魅力を紹介します。

壁面の黒と木のナチュラルカラーの
ツートンでデザインされたスタイリッ
シュな外観（写真右）。木の香りに満
ちた玄関の土間には、自らの感性を大
切にされてきたご両親から子どもたち
に伝えたい大切な想いとして、「YOU
CAN GO YOUR OWN WAY」という言
葉が刻まれています。「君は我が道を
いける」…日々の外出時や帰宅時に、
そんなメッセージに送り出され、迎え
られるなんて、素敵です（写真左下）。



YOU CAN GO YOUR OWN WAY.

自分らしく生きることは、自分を大切にすること。自分を大切にできれば、ひとことも大切にできる、思いやりのある大人に成長していただけるのだらうと思います。

二人の子どもたちは、ここで暮らす日々の中で、ご両親の姿や自然のありかたに学び、誇りある優しい心を少しずつ育んでいるはずです。



「YOU CAN GO YOUR OWN WAY」…確かに私たちは、自分の道を行くことができるはずですが、生きることは山あり谷ありで、なかなか大変なこともあります。

だからこそ、子どもたちには、いろいろなことに関心を持ち、自分の感性に響いてくるものを発見し、その想いを大事に育みながら、我が道を一步一步すすんでほしい。

自然が生み出すY様邸のおおらかな空気は、そんなご両親の想いを静かに伝えてくれているようです。



自分らしく生きる力を育む暮らし

自然の中に住んでいるような気持ちよさのLDK。梁の間に設けられたダウンライトや壁面に取付けられたライトなど「あかり」のプランも魅力的です（写真右）。無垢・無塗装の音響熟成木材のうづくりフローリングは足のうらに心地よく、お家の中で遊びまわってもへっちゃらです（写真上）。



I CAN GO MY OWN WAY.



空気がうまい家 全国体感録
●鹿児島県 Y様邸



芝生の庭に面して開放感のある気持ちのいい住空間。エクステリアが住まいの魅力さをさらに引き立て、雨の日も絵になります（写真上段左）。安眠できるようにあえて天井高を低くして落ち着きのある雰囲気を生み出した寝室（写真上段右）。建具、家具、照明、インテリアなど、選ばれたもののひとつひとつにY様ご夫婦の「目利き力」が感じられます。中二階の子ども部屋に続くステップフロアの踊り場は、子どもたちの「舞台」になっているそうです（写真上段中/写真下段右）。漆喰壁に入口が切り取られた子どもたちの遊び部屋は、まさに「秘密基地」（写真右）。

まるで自然の中にいるように、のびのびと元気に走りまわっている子どもたち。でも遊んでばかりいるわけではなくて、家庭菜園のお世話をしてくれたり、摘んだ野の花や描いた絵をプレゼントしてくれたたり、ゆたかな感性と自由な表現でまわりを驚かせてくれています。



さわやかな木の香りと木目のナチュラルな美しさ、窓の向こうに広がるあざやかな緑に、心と体がゆっくりと安らいでいくY様邸。

家づくりのいちばんのポイントになったのは、「子どもたちがのびやかで健やかに育ってほしい」というご両親の想いでした。

スムーズな家事動線を確保しながら、Y様ご夫婦の潜在的な想いに向き合っただけで、プランがまとめられ、小さな遊び心がたくさん散りばめられた、Y様ご家族らしい素敵なお住まいが生まれました。



小さい頃はホウロウの台にのっての米研ぎでした。

Create the Standard and inherit it.

当たり前を作り、受け継ぐ。



ご飯がうまく炊けたかチェック。今では土鍋での水加減も当たり前のお手のもの。

「新年、明けましておめでと〜うございます。」
こう言つて、おせち料理をいただいたり、「今年はこのことに挑戦したいなあ。」と心に決めたりして、お正月を迎えられる方も多いと思います。そして、子ども達は、「お年玉が貰える嬉しい時期」という捉え方をしているかもしれません。
いずれにしても、お正月を特別な時として感じながら過ごすことは、私たちにとって「当たり前前」の感覚です。

けれども、アメリカのお正月は、とてもあつさりとしています。私たちが「年末年始休暇」というのに対して、彼らは「クリスマス休暇」と呼び、十二月二十日あたりから休暇をとり始めます。そして、年始は、一月二日から通常通りに仕事をされる方もたくさんいらっしゃいます。

こんな違いを一言で「文化の違い」と言つてしまえば、それまでですが、もう少し丁寧に見ていくと、暮らし方と人との間に深い関係が見えてくるような気がします。

風景や家事の中にある「当たり前」は、ほんの些細なことかもしれませんが、もう少し丁寧にみると、人の幸せと「当たり前」は深い関係がありそうです。

日本ほど歩きやすい国はないと言われる理由

海外の方と話す中で、よく言われるのが

・日本はとても歩きやすい。道を譲ってくれる。
・店員さんだけじゃなく、その辺にいる人もとても親切。

だと言われます。きっと、あなたも似た様な話を聞いたことがあると思います。

では、なぜ、改めてこの様なことが言われるのでしょうか。もちろん、その要因を一つに絞ることはできませんが、「アンパンマン」の影響も大きいと思います。
子ども達は、幼い頃から保育園や家で、アンパンマンの絵本やアニメにたくさん触れます。ご存知の通り、アンパンマンは、困った人がいれば、自分が多少、犠牲になっても助けようとしています。

誰かを助けるために、自分の頭に穴が空いてしましますが、その姿が格好いいと感じられる様に作品が書かれています。
この様な作品にたくさん触れるからこそ、私たちは、自分の損得を抜きにして、「誰かのためにできることをしよう」と思えるのが当たり前になってきているのだと思います。

施主様からの特別寄稿
四季めぐる
空気がうまい家
文◎渋谷浩一郎様

ただあるものの風景を楽しむ

「秋の京都と言えば？」と言うと、多くの方が紅葉と答えてくれます。昨年の秋は、例年のように物凄い人出だったとは言えませんが、それでも、遠方から紅葉を楽しみに京都に來られた方もいらっしゃいました。

外出しにくい中であっても、そんな方々がいらっしゃるのだから、より紅葉が楽しめるようにと、水鏡を準備し、中には、より綺麗に紅葉が反射するようにと、水の中に入れる染料を工夫されているところもありました。

いつ頃からか分かりませんが、「紅葉は京都で楽しむもの」という感覚を多くの方が、当たり前前のごととして認識するようになったために、水鏡のような工夫も誕生したのではないのでしょうか。

また、「日本の名滝百選」などの言葉があるように、私たちは滝のある風景が大好きです。ところが「名噴水百選」という様な言葉を耳にすることはありません。技術的には、ダイナミックな噴水を作ることのできるのでしょうか、不思議と、噴水との距離を感じるものです。日本で暮らす私たちは、なんとなく自然のままの姿が身近で美しいと感じるのが当たり前前になっている気がします。



紅葉が楽しめる水鏡。水に映る季節のうつろい。

近年は、いろいろなものの技術が進歩しているために、幸せをもたらしてくれるのは、モノやサービスだと考えがちですが、「当たり前前」を作り出す暮らしを考えてみるということも一案にしたいと思うのです。

子どもの頃は、お正月に酔っ払った大人同士が「まあまあ、今日ぐらい飲んだらいいやん。」とお酒を勧め合う姿が不思議でした。そんなにお酒が好きなら、一人占めした方が得なのに、なんて思ったものですが、今はその気持ちが分かる気がします。

私たちは、「自分と周りの人が幸せになって初めて幸せを感じる」というのが当たり前前の文化の中で生きていくのです。

紅葉が綺麗だなあ…と感じるのも、落ち葉となった後、栄養のある土へと変わり、また新たな生命の源になるからじゃないかなあと思います。

落ち葉とアンパンマン。全く違うものに見えますが、似ているところがあり、共に日本の優しさの原点になっている様にも見えるのです。

See you next time!



季節を味わう

おもやの 食卓

なんでもいつでも揃う
いまこの時代に、
あらためて「旬」のものを
見直してみたいと思います。
旬のものは、体にいいし、
なんととっても、
みんなでおいしく
いただけますから。



冬の旬食材 国産レモン

輸入物のレモンは一年中スーパーで買い求めることができますが、国産レモンの収穫は10月頃から始まり、この頃のレモンはまだ青い状態で収穫され、グリーンレモンと呼ばれ、特有のさわやかな香りは黄色くなる前の2カ月ほどの間しか味わえない稀有な存在。可能なかぎり存分に楽しみたいものです。

黄色く色付いたレモンは、12月下旬頃から3月頃までの冬が旬。

レモンの酸味の主な栄養成分は、ビタミンCとクエン酸で、疲労回復、



ストレス解消、免疫力向上などの効果があります。

防カビ剤を使用していないものが多い国産のレモンは、皮ごと蜂蜜漬けにして保存食としてストックしておくことができます。風邪のひきはじめなどにお湯割りして飲めば、予防にも一役買ってくれます。

ただし、青いレモンは蜂蜜につけると黄色くなってしまうので、黄色いレモンがおすすめです。

軽く湿らせた新聞紙でくるみ、ポリ袋に入れて野菜室に入れておけば1カ月ほどは保存が可能ですよ。



さわやか冬スイーツで晴れやかな年に

安心して皮ごと使える国産レモンの季節に作りたい、レモンとヨーグルトのほんのり酸味がたまらない、甘さ控えめの爽やかマフィン。

ベーキングパウダーとベーキングソーダのダブル使いがふんわり失敗の少ない、リピートしてなんども作ってほしい鉄板レシピです。



アイシング(トッピング用の糖衣)と一緒に食べてちようどいい甘さが、最後まで飽きさせないポイントです。

文と料理 はやみず とまきこ

東京造形大学卒業後、デザイン会社勤務を経て2011年鹿児島に移住後、2013年フードスタイリストとして独立。雑誌、広告の仕事の傍ら鹿児島市に「The station of foodies」という名のアトリエで料理教室などを開催している。



すっぱいレモンがふんわりマフィンに変身した冬スイーツ。ほんのりした酸味は、さわやかさのなごり味。

蒼と黄の想像力

「レモン」を漢字にした「檸檬」というと、梶井基次郎さんの短編を思い出す方もいらっしゃるでしょう。さだまさしさんにも「檸檬」という色あざやかでせつない歌があります。また、10月5日は「レモンの日」だそうです。これは詩人・高村光太郎さんの妻、智恵子さんの命日であり、亡くなる前に智恵子さんがレモンをかじる姿をうたった『レモン哀歌』が由来とのこと。最近では、米津玄師さんの『Lemon』もヒットしました。

レモンのさわやかな香りと酸味が、みなさんの想像力も刺激してくれるかもしれません。



レモンとヨーグルトのマフィン
レシピはウェブでご紹介しています



www.e-kaiken.com/omoya/

SAIN
ESSAY

ウォードの箱

ウォードの箱のお話に入る前に、まずはご紹介しなければならぬ人物がいます。

それは、アメリカの絵本作家・挿絵作家・ガーデナー・人形作家である、ターシャ・テューダーさん（1915年8月28日〜2008年6月18日／以下「ターシャ」と呼称）。

50歳代半ばよりバーモント州の小さな町のはずれで自給自足の一人暮らしを始め、1800年代の農村の生活に学び、彼女の住む広大な庭で季節の花々を育て続けるライフスタイルは、日本でも注目を浴びました。

世界中のガーデナーを魅了するターシャの森は「地上の楽園」と呼ばれ、現在も孫へ、ひ孫へとそのライフスタイルごと受け継がれています。

詳しくは割愛いたしますが、ご興味があれば

是非一度その暮らしを覗いてみてください。

ウォードの箱はそのターシャの暮らしの中にも登場いたします。

ナサニエル・バグショー・ウォード医師が1829年頃にロンドンで発明したガラスの器で、とてもザックリとした説明で申し訳ないのですが、その箱の中では水分の循環が永続し、植物が長く生き続けられるという仕組みが生まれるのだとか。

機械的なことは一切無く、只々自然の循環に満ちた、いわゆる小さな自然界とも呼べる空間を作りだしてくれる不思議な箱なのです。

このウォードの箱から学べるのは、人間が扱いきれないように自然を制御するのではなく、自然

が元々持っている生命の育みに私たち人間が寄り添っていくこと、それこそが大切なのだということ。



Wardian Case

浦上 日章

Text by
Urakami Nissho

私たち人間も自然の一部。ターシャのライフスタイル、そしてこの小さな自然界ウォードの箱の存在の様に、自然に寄り添った暮らしは破壊ではなく再生と循環を生み出し、未来へと繋げていくことができます。

自然の暮らしへの共感がより深まりを増した、そんなエピソードでした。

皆様の暮らしにも、何か新しいささやかな発見と幸せが訪れますように。

SAiN 読者アンケート ぜひアンケートにお答えいただき、プレゼントご応募ください!

ご愛読いただきありがとうございます。これからも読者の皆様にますます喜んでいただける情報誌『SAiN』にしていくために、どうぞアンケートにご協力をお願いいたします。お名前・生年月日・性別・ご住所・TEL・職業・『SAiN』裏表紙に記載されている「正規取扱店名」をご記入の上、アンケートにお答えいただき、下記宛先までご応募ください。下のアンケート専用ハガキ・WEBでもご応募できます。

Q1 『SAiN』を知ったきっかけは?
①セミナー ②見学会・展示会 ③DM ④友人・知人からの紹介 ⑤その他

Q2 「健康住宅」のイメージは?

Q3 いちばん印象に残った記事は? (番号をご記入ください)
①表紙 ②P1. はじめのSAiN ③P2. 目次 ④P3・4. [特集]自然を楽しむ・暮らしを夢みる新コンテンツまもなく公開 ⑤P5・6・7・8. 全国体感録(鹿児島県Y様邸) ⑥P9・10. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑦P11・12・13. おもやの食卓 ⑧PI4. SAiNエッセイ ⑨PI5. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑩PI6. KAIKENブランド ⑪PI7. こだわりプレゼント ⑫PI7. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()

Q4 役に立つと思われる記事はどれですか? (「Q3」の番号よりお選びください)

Q5 今後取り上げてほしいテーマ **Q6 『SAiN』へのご意見・ご感想**

Q7 ご希望のプレゼント番号とプレゼント名(第1・第2希望まで)

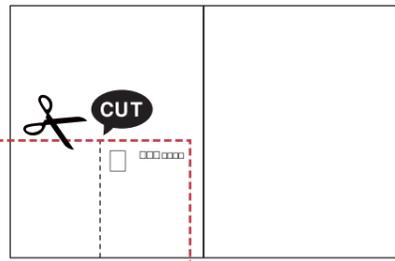
●ハガキ応募先 〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)『SAiN』冬号vol.71 プレゼント係
●WEB応募先アドレス ＊スマートフォンは右のバーコードから
https://fkfb.f.msgs.jp/webapp/form/21221_fkfb_2/index.do
※ご当選者の皆様の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



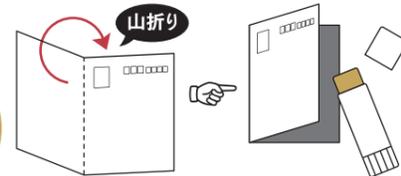
ご応募締切
2022年
2月20日
当日消印
有効

アンケート専用ハガキの使い方

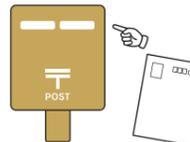
1 ハガキにご記入いただいた後、切り取り線に合わせて、ハガキを切り取ります。



2 切り取ったハガキを山折りにし、中面にのりをつけ、貼り合わせます。



3 記入漏れがないか確認いただき、郵便ポストへ投函ください。



こだわり ✕ プレゼント

※ご応募締切 2022年2月20日(日)



1 音響熟成木材手づくりテーブルセット

音響熟成木材手づくり家具の中でも人気の高い、テーブルと椅子のセット。使い込むほど木肌がなめらかになり、美しいツヤも出て、時とともに愛着が増していきます。写真のデザインで、寸法調整につきましてはご対応させていただきます。

※当選者様決定後の製作となります

2 音響熟成木材とコハルライトのコラボライト

特製和紙シートを組み立てると、桜の花びらが立体的にうきあがる素敵なインテリア照明器具「コハルライト」。さくら色と電球色に切替でき、2つの違う雰囲気を楽しめます。このコハルライトと音響熟成木材の手づくりスタンドをセットにした特別コラボアイテムです。



3 オーガニックワインリースリング ベーレンアウスレーゼ 白

特別な年にだけ作られる、オーストリア・クレムスタールのデザートワイン。淡くゴールドを帯びて輝くイエローの色。華やかで甘い気品が漂う、熟してとろけそうな果実の香り。そして、幸福な余韻を長く残す、上品で繊細な甘口の味わいがお楽しみいただけます。

4 ヴィーガンクッキー リーバリー クッキー詰め合わせ

ヘルシーで体に負担をかけないお菓子が評判の福岡のヴィーガン・スイーツカフェ「リーバリー」。白砂糖、卵、乳製品などを使わず、メープルシロップやオーガニック食材などのビュアでクリーンな素材を使った、奥深い味わいのクッキー詰め合わせです。



ご当選者の皆様の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

フリガナ _____ 生年月日 年 月 日

お名前 _____ 性別 (男性 ・ 女性)

ご住所 〒 _____

お電話 _____

Eメール _____ メールマガジン配信 希望 希望しない

ご職業 会社員・公務員・自営業・学生・主婦・その他 _____

『SAiN』を知ったきっかけは? (番号を○でお困みください)

① セミナー ② 見学会・展示会 ③ DM ④ 友人・知人からの紹介 ⑤ その他()

「健康住宅」のイメージは? _____

いちばん印象に残った記事は? (番号を○でお困みください)

①表紙 ②P1. はじめのSAiN ③P2. 目次 ④P3・4. [特集]自然を楽しむ・暮らしを夢みる新コンテンツまもなく公開 ⑤P5・6・7・8. 全国体感録(鹿児島県Y様邸) ⑥P9・10. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑦P11・12・13. おもやの食卓 ⑧PI4. SAiNエッセイ ⑨PI5. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑩PI6. KAIKENブランド ⑪PI7. こだわりプレゼント ⑫PI7. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()

役立つと思われる記事は? 上の質問の回答番号よりお選びください >

今後取り上げてほしいテーマ _____

『SAiN』へのご意見・ご感想 _____

ご希望プレゼント番号と 第1希望 _____

プレゼント名をご記入ください 第2希望 _____

※アンケートにご協力ありがとうございました。ご当選者様の発表は発送をもって代えさせていただきます。

料金受取人払郵便

城南局 承認

201

差出有効期間 令和2年4月1日から令和4年3月31日まで <切手不要>

郵便はがき

814-0190

福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)

『SAiN』冬号vol.71 プレゼント係

ご愛読頂きましてありがとうございます。
アンケートにご記入いただきましてご応募ください。

この『SAiN』の裏表紙に記載されている
正規取扱店名を下記にご記入ください

※お預かりした個人情報は、カイケンコーポレーション(株)と正規取扱店からのイベントや見学会のご案内、本やプレゼント発送、アンケート集計以外には利用いたしません。尚、お客様の個人情報は厳重に管理し、第三者に譲渡することはありません。

編集ほのぼの後記

2021年も残りあとわずかとなりましたね。世界中のあらゆる環境や仕組みが変化し、私たちの生活が新たなスタイルにシフトしてからの2年が経とうとしています。来年も身動きのとりづらい現実が続くかもしれませんが、しっかりと声を挙げ、未来への意思を示す一年にしていきたいと思っています。いつも暖かく見守っていただき、本当にありがとうございます。

🐾 チロクロ日記

めっきり寒くなりましたね。チロクロも少しでも暖かい場所を求め、二匹で固まって暖をとることが多くなりました。ロフトのエアコン近くのクッションでゴロゴロしたり、天気の良い日は体が熱くなるまで日に当たっています。触ると「アチッ」となってビックリするのですが、猫たちは平気なのでしょうか。(泣)

また新しい年が始まります。寅年ですが、同じネコ科ということでチロクロにとっても楽しい一年になればいいなと思います!

本年も誠にありがとうございました。2022年が皆様にとって素敵な一年となりますように。それではまた来年の春号にて!

WE ♥ HINATA

SAiN 編集部 浦上日章

「空気がうまい家」 お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽に (9:00~17:00 ※土日祝/休)

KAIKEN CORPORATION 0120-874-814

カイケンコーポレーション株式会社 最新情報はWEBサイトでどうぞ <https://www.e-kaiken.com> カイケンコーポレーション

●本社/〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5 ●電話/092(874)6110 ●FAX/092(874)6113

●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「幻の漆喰ビューアケアウォール」「清活量」はカイケンコーポレーション株式会社の登録商標です。●商標登録「空気がうまい家」登録第5700454号取得/「音響熟成木材」登録第4739348号取得/「幻の漆喰」登録第4739347号取得/「幻の漆喰ビューアケアウォール」登録第5672190号取得/「清活量」登録第4827042号取得 ●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「幻の漆喰ビューアケアウォール」「清活量」は正規取扱店でのみお取り扱いしています。類似品にご注意ください。お取扱い工務店等はWEBサイトでお確かめいただけます。

時を超える価値のある暮らし

The Timeless Life



Safety & Healthy
空気がうまい家®

SAIN 2021 WINTER ISSUE vol.71 発行 ●カイケンコーポレーション株式会社 〒八二四〇一七二 福岡市早良区野芥二の二七の五 電話〇九二(八七四)六一一〇
© KAIKEN Co. All Rights Reserved. 【季刊】年4回・3月・6月・9月・12月発行 ※無断転載・複製を禁じます

お問い合わせは●カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店